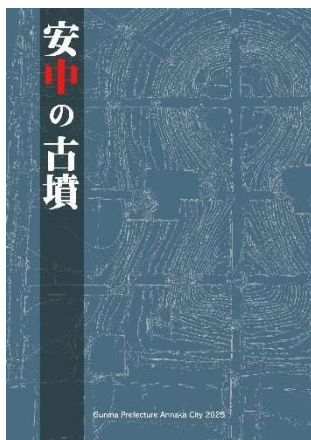


「安中の古墳」刊行！【新発売】

令和7年3月末、本市の古墳時代を解説した書籍「安中の古墳」が刊行となりました。

本市は、近世中山道や古代東山道が通り、古くから交通の要衝としての特徴を持った地域でした。近年の研究では、こうした特徴は古墳時代も同様であったことがわかってきております。

「安中の古墳」では本市における古墳時代の始まりから、近年町北遺跡で話題となった東山道の成立までを通史的に解説しております。また、第一線でご活躍されている古墳時代研究者7名の方にもご寄稿いただき、本市における古墳時代の最新の評価をいち早く読める一冊になっています。『安中の古墳』は令和7年6月から、安中市学習の森ふるさと学習館で絶賛販売中です。



安中の古墳 ページ抜粋

- | | |
|---------|--------------------------------|
| 1. 書 名 | 安中の古墳 |
| 2. 販売価格 | 1,800円 |
| 3. 販売場所 | 安中市学習の森ふるさと学習館 |
| 4. 販売方法 | 窓口購入または郵送購入(※郵送の場合はお問い合わせください) |

【問い合わせ】

みりよく創出部文化財課埋蔵文化財係

TEL027-382-7622(内線3421)

安中の古墳

安中の古墳

Gunma Prefecture Annaka City 2025

¥1,800 (税込み)
販売中

関東と北信越を結ぶ、安中。

交通の要衝地域における古墳時代の実態とは・・・

古墳時代から東山道成立までをこの **一冊に収録!**

『安中の古墳』収録内容

【解説編】

序章 安中に古墳ができるまで（紀元前3万年前～紀元後4世紀末頃）

第1章 安中に古墳が造られ始めたころ（5世紀代）

第2章 築瀬二子塚古墳と古東山道（6世紀前半）

【論考編】

5世紀における安中地域の新展開 ―古代東国の玄関口への道のり―

石製模造品からみた上毛野西部の中心性

築瀬二子塚古墳前後の前方後円墳設計と墳丘の階層性

古墳副葬の玉類からみた安中市

築瀬二子塚古墳の時代における葬送儀礼と土器様式

築瀬二子塚古墳と倭王権、朝鮮半島のつながり

古代碓氷郡の道と牧

碓氷地域における横穴式石室墳の変遷と階層差

鉄製品からみた安中市の古墳時代

【資料編】

※ 安中市が過去に調査を行った古墳を収録

第3章 大型円墳の時代（6世紀後半）

第4章 終末期古墳と重要生産地（7世紀代）

終章 古墳時代から古代へ～古代碓氷郡と東山道の成立～

右島 和夫（安中市文化財保護審議会委員）

佐久間 正明（郡山市文化・学び振興公社）

今城 未知（群馬県文化財保護課）

大賀 克彦（奈良女子大学）

藤野 一之（駒澤大学）

高田 貫太（国立歴史民俗博物館）

井上 慎也（安中市文化財課）

鳥居 貴庸（安中市文化財課）

杉山 秀宏（群馬県埋蔵文化財調査事業団）

◎ 購入できる場所：安中市学習の森ふるさと学習館

※ 郵送での購入をご希望される方はお問合せください。

お問合せ

安中市文化財課埋蔵文化財係（安中市学習の森ふるさと学習館）

〒379-0123 安中市上間仁田 951

TEL: 027-382-7622